

鹿小だより No.5

鹿部町立鹿部小学校 令和8年8月24日発行

重点教育目標 『自分の思いや考えを表現できる子供の育成』

学校教育目標

「未来へ羽ばたけ 鹿部の子」

○かながえる子（知）

○やさしい子（徳）

○たくましい子（体）



笑顔があふれる2学期に～具体的な「目標」と「プロセス」を支えながら～

校長 渋谷 智実

日本各地で厳しい暑さが続いた夏休みが明け、いよいよ2学期がスタートいたしました。保護者や地域の皆様におかれましては、夏季休業中も温かい見守りとご支援をいただき心より感謝申し上げます。皆様のおかげで、子どもたちは大きな事故なく元気に新学期を迎えることができました。

1学期、子どもたちは元気な挨拶や掃除、日々の学習などで輝く姿を見せてくれました。一方で、「ありがとうが、うまく言えなかった」「困っている友達に声をかけられなかった」「諦めそうになった」といった、自分から一歩を踏み出す葛藤も経験しています。このような「やってみたいけれど、うまくできなかった」という経験こそが、未来へ羽ばたく翼、次のステップへ進むための大切な成長の種です。

そこで2学期、子どもたち「一人ひとりが主役」として主体的に成長していけるよう、始業式にて「3つのDO（ドゥー）」という合い言葉を伝えました。私たちが2学期に目指す姿「感動・行動・協働」を子どもたちに分かりやすく表現したものです。

- ①「**かんじる (Feel)**」＝「**感動**」：お互いの良さに気づき、感謝の心を感じることを。
 ②「**うごく (Act)**」＝「**行動**」：自分から進んで挨拶や声かけをすること。
 ③「**ベストをつくす (Try)**」＝「**協働**」：仲間と力を合わせ、最後まで諦めずに挑戦すること。

2学期のスタートにあたり、子どもたちにはこの合い言葉をもとに、自分にできる具体的な目標を自分で決めて挑戦しようと呼びかけました。ここで最も大切にしたいのは、目標を達成できたかという結果だけでなく、その目標に向かって自ら考え、一歩を踏み出し、努力を重ねる「プロセス（過程）」です。この努力のプロセスを、学校・家庭・地域が一丸となってサポートしていきたいと考えております。

学校では、子どもたちの日常の小さな挑戦の瞬間に寄り添い、努力のプロセスを認め、次の意欲へつなぐ励ましを行います。ご家庭におかれましても、結果の良し悪しに関わらず、子どもたちの歩みを温かく応援していただければ幸いです。そして地域の皆様には、子どもたちが自ら挨拶や声かけをしようと努力する姿を見守り、温かなお声がけで背中を押していただければと思います。「応援されている」という実感こそが、主体性と豊かな心を育みます。

学校、家庭、地域が手を取り合い、子どもたちの挑戦と努力のプロセスをみんなで支え、全員が笑顔になれる素晴らしい2学期を創り上げてまいりましょう。今学期も変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

日	曜	行 事
1 日	火	プール（中）
2 日	水	
3 日	木	プール（低）
4 日	金	プール（高）
5 日	土	
6 日	日	
7 日	月	委員会
8 日	火	
9 日	水	宿泊学習結団式（5 h） 5 H（全）
10 日	木	宿泊学習（5年） 食育（2年） 5 H（全）
11 日	金	宿泊学習（5年） 5 H（全）
12 日	土	
13 日	日	
14 日	月	クラブ
15 日	火	

日	曜	行 事
16 日	水	全校集会 5 H（全） 見学学習（6年） 縄文文化センター
17 日	木	見学学習（1・2年） 八雲
18 日	金	リハビリ交流（2年）
19 日	土	本別神社祭典宵宮
20 日	日	本別神社祭典（みこし）
21 日	月	秋分の日 本別神社祭典（すもう）
22 日	火	国民の休日
23 日	水	秋分の日
24 日	木	全学年5時間授業、個人懇談①
25 日	金	全学年5時間授業、個人懇談②
26 日	土	
27 日	日	
28 日	月	全学年5時間授業、個人懇談③
29 日	火	全学年5時間授業、個人懇談④
30 日	水	全学年5時間授業、個人懇談⑤